

令和2年11月12日

## 教員の公募について

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科長  
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

准教授 1 名

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 所属

生物圏生命科学専攻・生命機能化学講座・食品発酵学教育研究分野

4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

生命機能化学講座では、バイオサイエンスとバイオテクノロジーの手法を用いて、食料、健康、医薬、生活、環境の広範囲な領域を対象に、動物・植物・微生物の多彩な生命現象の仕組みやこれらの生物が生産する物質の構造と機能を明らかにしています。また、こうした過程で得られた知見を新しい機能性分子や食品の開発、環境技術などに応用することを目的として、教育研究を行っています。

食品発酵学教育研究分野では、アルコール飲料など食品発酵生産物における微生物の役割や機能について理解を深めるために、微生物学、分子生物学、細胞生物学、微生物遺伝学の手法や化学分析によって微生物の発酵代謝産物や代謝機能を解析し、その微生物の特性を明らかにする教育研究を行っています。また、その特性に基づいた発酵食品の開発や微生物の利活用に貢献できる人材を育成しています。

5. 担当予定授業科目

（学部）応用酵素化学，生命機能化学実験実習，卒業研究 など

（大学院博士前期課程）食品発酵学特論，食品発酵学演習，生命機能化学特別研究 など

（大学院博士後期課程）食品発酵学，特別演習，特別実験，特別調査研究 など

6. 応募資格・条件

（1）博士の学位を有し，博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また，学部専門（食品発酵学分野）及び教養教育の授業が担当できること。

（2）食品発酵に関わる微生物についての優れた研究実績を有すること。

- (3) 分子生物学的，生化学的手法等によって，食品発酵に関わる酵母の代謝についての研究を遂行できること。
  - (4) 食品発酵に関わる酵母の栄養飢餓における応答，微生物の糖質加水分解酵素の反応機構などに関する研究が行えること。
  - (5) 地域圏大学としての三重大大学の目標を理解し，地場産業の育成につながる産学共同研究に積極的に取り組む意思があること。
  - (6) 教育研究分野，講座教員と協力して研究室と講座の運営に協調して取り組めること。
- \*男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

## 7. 応募書類（各 1 部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付；高等学校卒業以降の学歴，職歴，学位取得年月日と論文題目，所属学会，その他学会賞などの受賞歴，資格など）
- (2) 業績目録（原著論文，著書，総説，その他について，項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと）。原著論文については，その概要，自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章（各 200 字程度）を添えること。
- (3) 上記業績目録に係る現物もしくは別刷（コピー可）（代表的なもの 10 編）
- (4) 研究費獲得実績，プロジェクト参加実績一覧
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要（A4 判，1000 字程度）。業績目録（2）の原著論文の文献整理番号を引用のこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負（A4 判，1000 字程度）。特に学部学生に対する生命機能化学教育における自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2 名：氏名，所属，役職，電話番号，電子メールアドレスなど）

なお，応募書類の返却はいたしません。

## 8. 応募期間 令和 2 年 11 月 18 日（水）～令和 2 年 12 月 16 日（水）（必着）

## 9. 選考方法

書類審査を主としますが，選考の過程で面接を行う場合があります（新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては，オンラインで面接を行うこともあります）。

面接の場合の旅費は，自己負担となります。

## 10. 着任時期

令和 3 年 3 月以降のできるだけ早い時期

## 11. その他

給与は三重大学年俸制適用教員給与規程による年俸制とし、年俸額は採用候補者の経歴などを勘案して決定されます。

## 12. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻

専攻長 教授 吉岡 基

(持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「生物圏生命科学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと)

## 13. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻 生命機能化学講座

講座主任 教授 稲垣 穰

TEL : 059-232-1211 (三重大学代表)

E-mail: inagaki@bio.mie-u.ac.jp

## 14. 参考

生命機能化学講座教員一覧 (令和2年11月1日現在)

| 教育研究分野              | 教授                         | 准教授          | 助教   |
|---------------------|----------------------------|--------------|------|
| 分子細胞生物学             | 奥村克純                       | 竹林慎一郎        |      |
| 分子生物情報学             |                            | 三宅英雄         |      |
| 生理活性化学              | 稲垣穰                        |              |      |
| 創薬化学                |                            | 増田裕一         |      |
| 生命機能化学              |                            | 勝崎裕隆<br>岡咲洋三 |      |
| 生物制御生化学             | 寺西克倫                       |              |      |
| 食品生物情報工学            | 橋本篤<br>末原憲一郎 <sup>*1</sup> |              |      |
| 食品化学                |                            | 磯野直人         |      |
| 微生物遺伝学              | 木村哲哉                       |              | 國武絵美 |
| 栄養化学                | 梅川逸人 <sup>*2</sup>         | 西尾昌洋         | 栗谷健志 |
| 食品発酵学               | 荻田修一                       | (本公募)        | 梅川碧里 |
| 食品機能学 <sup>*3</sup> | 大久保勉<br>小関誠                |              |      |

<sup>\*1</sup> 大学院は地域イノベーション学研究科所属, <sup>\*2</sup> 三重大学理事, <sup>\*3</sup> 連携大学院

生物資源学研究科のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp>

生物圏生命科学専攻のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep03/>

以上